

農作物に対する降雪対策について

平成29年2月8日
農業技術課

平成29年2月8日11時の気象庁予報部発表の週間予報では、「向こう一週間は、高気圧に覆われて晴れる日が多いですが、明日（9日）は低気圧の影響で雨または雪が降るでしょう。最高気温・最低気温ともに、平年並か平年より低いでしょう。降水量は、平年並でしょう。」となっています。

県内では9日に雪か雨と予想されています。最低気温も0℃以下となることから場所によっては雪となることも懸念されますので、次の事項を確認し、適切な対策を講じてください。

2月8日11時 山梨県の週間天気予報

日付	9 木	10 金	11 土	12 日	13 月	14 火	15 水	
山梨県 府県天気予報へ	曇時々雪か雨 	曇時々晴 	晴時々曇 	晴時々曇 	晴時々曇 	晴時々曇 	晴時々曇 	
降水確率(%)	40/50/60/20	30	10	10	10	10	10	
信頼度	/	/	A	A	A	A	A	
甲府	最高(℃)	5	10 (5~11)	8 (6~9)	9 (6~11)	10 (8~11)	10 (8~11)	12 (9~14)
	最低(℃)	-1	-2 (-4~0)	-4 (-5~-2)	-4 (-5~-2)	-3 (-5~-1)	-3 (-5~-1)	-2 (-4~-1)
平年値	降水量の合計		最高最低気温					
			最低気温		最高気温			
甲府	平年並 1 - 13mm		-1.2℃		10.4℃			

○果樹

- ・ブドウ、キウイフルーツ、雨よけハウス等で、防鳥網が設置してある場合は防鳥網を除去するとともに、粗切り剪定を行い棚等への加重を少なくする。
- ・棚や施設に雪が積もった場合は、棚等の荷重バランスに注意しながら、できるだけ速やかに除雪する。
- ・立木類では、積雪による枝折れを防ぐため支柱などで補強を行う。
- ・加温前で準備中のハウスでは、谷や巻き上げたビニールなどへの積雪には注意し、積雪が増える場合には荷重バランスに注意しながら、速やかに除雪する。
- ・加温中のハウスでは、降雪直後から二重カーテンを開放し加温を始め、融雪に努める。

○野菜・花き

- ・加温ハウスでは雪が積もる前から暖房機を稼働させるとともに、二重カーテンをあけて融雪に努める。

- ・無加温ハウスでは、簡易ストーブで加温し、融雪させる。また、補助支柱を設置して補強する。
- ・トンネルに積もった雪は早めに除雪し、押しつぶされる等の被害を防ぐ。
- ・トンネル栽培では換気に注意し、トンネル内が加湿状態にならないように管理する。
- ・スイートコーン等のトンネルの準備を行うほ場では、堆肥の散布による融雪対策等を行い、準備が遅れないようにする。
- ・未使用ハウスではビニールを巻き上げるか、除去し、積雪による倒壊を避ける。

なお、農業技術課HPに降雪対策資料を掲載していますので参考として下さい

雪害対策HPアドレス

http://www.pref.yamanashi.jp/nougyo-gjt/documents/setsugaitaisaku_honnpn.pdf